

レスチューブ取扱説明書-補足版

この取扱説明書-補足版は本体付属の取扱説明書に追加で、ご質問の多い『ウエストベルトの取り付け方』『使用後の収納方法』の詳細を記したものです。取扱の警告・注意、その他事項は、取扱説明書を優先します。必ず、取扱説明書を熟読したうえで、本補足版を参照ください。

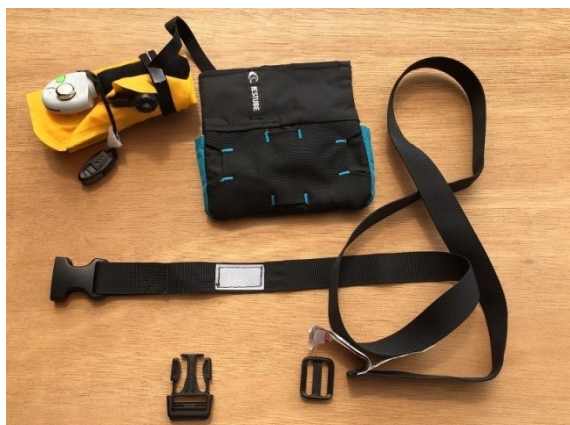
『ウエストベルトの取り付け方』



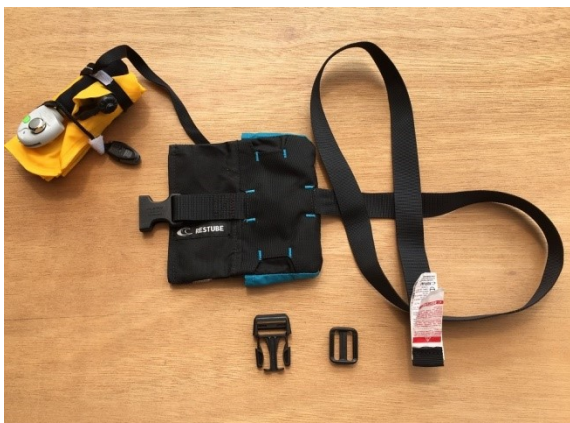
- ご購入時、レスチューブのウエストベルトは水平方向に取付けしてあります。ウエストベルトの取付け方向は、用途、スポーツの種類、または、個人の志向により、水平、垂直どちらでも取付けできます。
- 本書では水平方向での取付けから、垂直方向への付け替えについて説明します。



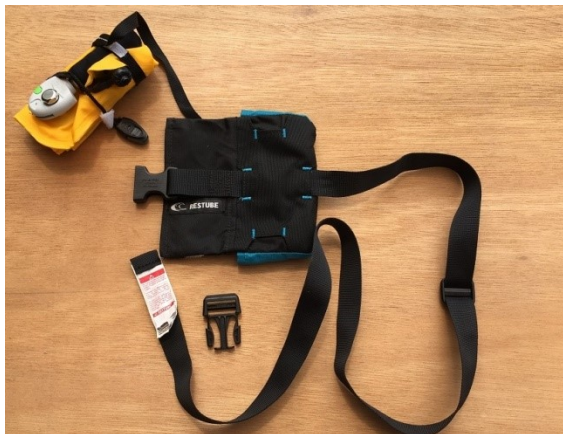
- ウエストベルトを背面の水平取付け用スロットから垂直取付け用スロットに入れ替えることで、垂直方向の取付けができます。
- ブイをポシェットから取り出します。



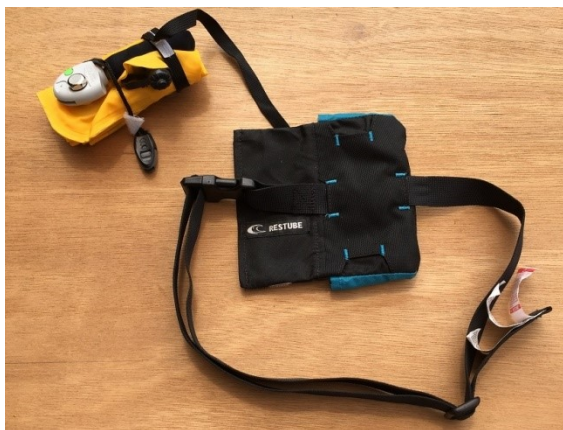
- ベルトアジャスター、バックルの2つのプラスチックパーツをウエストベルトから取り外します。
- ウエストベルトをポシェットから引き抜きます。(白いベルクロテープで固定してありますので、強く引き抜いてください)



- ポシェットの背面、左方向からウエストベルトを垂直取付け用スロットに差し込みます。(定規、割りばし等を使用すると容易です)
- バックルの裏側（文字が刻まれている側）が背面に、ベルクロテープが前面に来るようにしてください。
- ベルクロテープでポシェットとウエストベルトを固定します。



- ベルトアジャスター（小さいほうのプラスチックパーツ）をウエストベルトに通します。
- 上から下、下から上に通し、前面の山がベルトになるようにします。



- バックルを留め、ベルトを上から下、下から上に通し、前面の山がベルトになるようにします。
- ベルトアジャスターに再度、下から上、上から下に通します。
- ウエストベルトの方向の変更は完了です。



- ブイをポシェットに収納します。
- トリガーメカニズムの6角の金属ボルトが、ポシェット内の6角のシンボルマーク（布製）に対面するように収納してください。
- トリガーコードが、絡んだり、巻き付いたりしていないことを確認してください。



- 完成です。

『使用後の収納方法』



- レスチューブの着用方法、使用・膨張方法は、本品付属の取扱説明書を参照ください。
- 本書では使用後の収納方法を説明します。
- 十分な広さがある平らな面で作業をしてください。



- 空気注入口のキャップを外し、キャップの頭の突起部をバルブにさし、ガスを排出させてください。



- 細かく折りたたんだりし、完全にガスを抜き取ってください。(ガスが残っているとポシェットへの収納が困難になります)



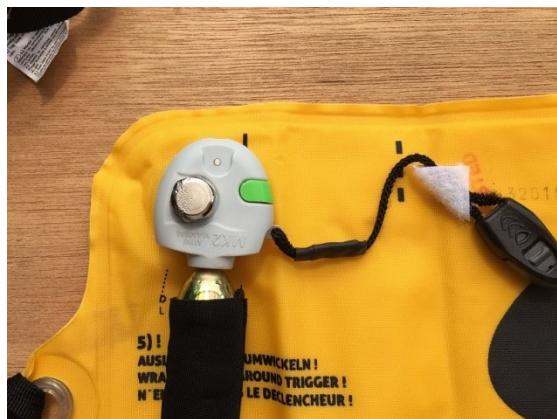
- 完全にガスが抜き取れたら、広げてください。



- CO2 カートリッジを交換します。新品のレスチューブ純正の CO2 カートリッジとグリーンセーフティークリップを用意します。
- トリガーレバーは上方にあり、トリガーメカニズムが起動しています。



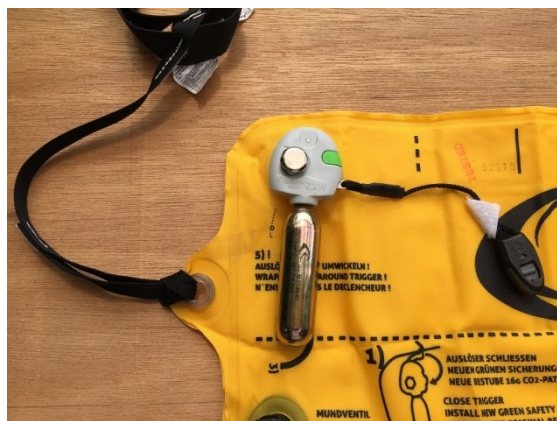
- トリガーコードを下方に引っ張り、トリガーレバー（リリースレバー）を収納します。



- グリーンセーフティークリップを取り付けます。
- <参考>グリーンセーフティークリップは誤膨張防止のために取り付けます。一度使用すると爪が割れ、外れます。再使用はできません。また、グリーンセーフティークリップがない場合は、CO2 カートリッジを膨張させたことを示します。



- 使用済み CO2 カートリッジと CO2 カートリッジソックスを外します。（反時計回りにねじを外します）



- 新しいCO2 カートリッジをねじこみ取り付けます。時計回りにしっかりと固定します。
- CO2 カートリッジソックスをかぶせます。
- <参考>CO2 は膨張時に低温になり、低温やけどになる恐れがあるためにカバーとしてソックスをします。



- 平らな面にブイを広げます。(ガスが残っていないことを確認してください)



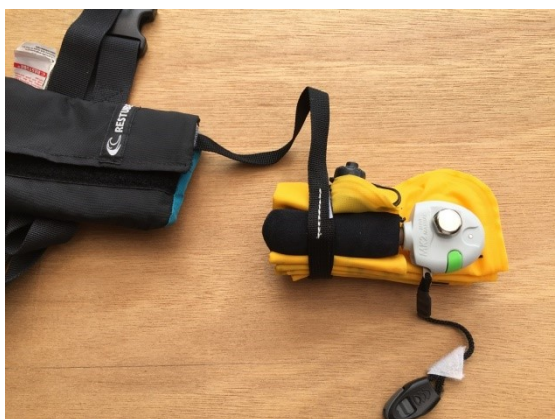
- ブイの下半分を点線に沿って、上方に折り曲げます。
- CO2 カートリッジがブイの上にくるよう折りたたみます。
- 右から実線を山、点線を谷に、折りじわに沿って折りたたんでいきます。



- CO2 カートリッジの手前まで折りたたみます。



- CO2 カートリッジを上、ブイを下側に折りたたみます。



- ブイを右回転（90 度）させ、セーフティーリーシュを折りたたんだブイにしっかりと巻き付けます。
- ベルクロテープがとまるまで、巻き付けます。
- 残ったリーシュは更に巻き付けしないでください。



- ブイを反転させ、トリガーマカニズムを背面にし、ゆっくりと収納します。
- トリガーマカニズムの 6 角の金属ボルトが、ポシェット内の 6 角のシンボルマーク（布製）に対面するように収納してください。（重要）
- トリガーコードが、絡まっていたり、巻き付いていないように確認します。（重要）



- フラップを閉じ、収納完了です。